

内外装に樹脂塗料

クラックに強くメンテ容易

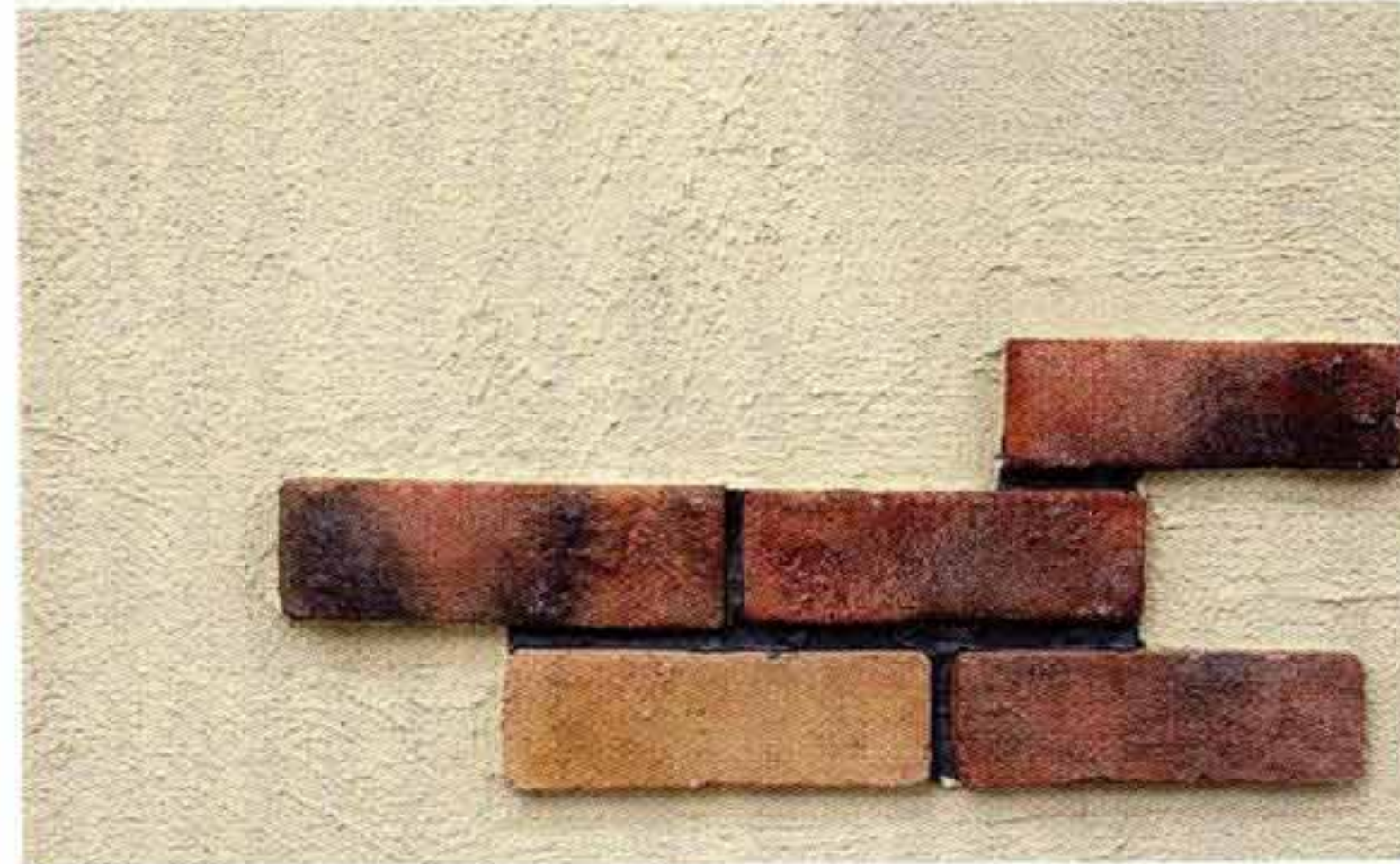
北見 エポホームオオヒラ

エポホームオオヒラ(株) (北見市、大平邦夫社長)では、モルタルと同等の意匠を実現でき、クラックも入りづらいシリコン変性アクリル樹脂系意匠塗料「NSアート



NSアートパレで外装仕上げを行った現場

パレ」(日本化成(株)製)を2年前から外装仕上げに採用。今年からは施工する全棟の外装仕上げのほか、内装の一部にも採用していく考えだ。同社ではこれまで、サ



モルタルと変わらない意匠を実現することができる

として、2年前にNSアートパレを初めて施工したところ軽量で非常に弾力性があり、顔料が材料に含まれていて再塗装などの手間もかからないことから、モルタルに代わり採用するようになったという。外壁での施工は、通気胴縁となる24mm×45mmの

和室の下地に直塗り

珪藻土と変わらぬ意匠性

また、同社では現在施工中の物件で、初めて室内にもNSアートパレを採用した。施工したのは和室で、内装下地の石膏ボードの上から直接NSアートパレを2度塗りしている。

内装仕上げで「和」の雰囲気を出す場合、珪藻土という選択肢もあるが、施工状態によっては珪藻土の粉末が床に落ちたり、服に粉が付いて汚れたりすることがある。しかし、NSアートパレであれば、調湿などの機能はないものの、珪藻土



特殊軽量モルタルで下地を造っているところ

と変わらない意匠を作り出すことが可能で、床が汚れることもないため、ユーザーにも提案しやすい。同社では考えている。施工価格はユーザーへの見積りで外装が約70

00円/㎡、内装が約4500円/㎡。外装は以前行っていたモルタル仕上げの場合、耐水コンパネを下地に使い、塗装も必要だったが、NSアートパレはいずれも不要となるため、コスト的にはモルタル仕上げと同等だという。

| | | |
|----------|---|----------|
| 製品プロフィール | 製品名 | NSアートパレ |
| | 部位 | 外壁等 |
| | 価格 | 問い合わせのこと |
| 問い合わせ | 日本化成株式会社営業所 札幌市白石区東札幌三条 5-3-8-501 ☎011-823-3001 http://www.nihonkasei.co.jp/ | |

今後は室内での施工をもっと考えていきたい」と話している。

読者の手帳

◆北海道の気候と建築

北海道は、冬は厳しく、夏は涼しい。この気候条件を考慮して、建築時には断熱性能を高めることが重要である。特に冬の寒さを防ぐためには、断熱材の適切な使用と窓の気密性を確保することが求められる。また、夏の涼しさを活かすためには、自然採光と通風の設計が効果的である。

◆北海道の建築技術

北海道の建築技術は、厳しい気候条件に対応するために進化してきた。例えば、断熱性能の高い建材の開発や、気密性を高めるための工法の改良などが挙げられる。また、自然環境と調和したデザインも、北海道の建築の特徴の一つである。

◆土壌の調査

建築を行う際には、土壌の調査が不可欠である。北海道の地質は多岐にわたるため、適切な基礎設計を行うためには、事前に土壌の強度や含水率などを調査することが重要である。また、凍害対策としての基礎の深さや断熱材の設置も、土壌の条件によって異なる。



小住宅向け天井断熱

断熱、トイレなどの設備設置

小規模住宅向けに、天井断熱とトイレなどの設備設置が求められる。断熱性能を高めることで、冬の暖房効率を上げ、省エネを実現できる。また、トイレなどの設備は、生活の利便性を高めるために不可欠である。



断熱材の施工には、適切な施工方法が求められる。天井断熱の場合、断熱材をしっかりと敷き詰め、隙間をなくすることが重要である。また、設備設置の際には、配管の経路や換気口の位置などを事前に計画しておく必要がある。